



【S-1・CDDP療法について】 (S-1+シスプラチン)



😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
S-1錠 (エヌケーエスワン)	抗がん剤です	朝・夕 内服	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
アプレピタントカプセル (イメンド)	吐き気止めです	朝 内服								●	●	●																									
パロノセトロン注 (アロキシ) デキサメタゾン注 (デキサート)	吐き気止めです	30分								●																											
デキサメタゾン注 (デキサート)	吐き気止めです	15分								●	●																										
シスプラチン注	抗がん剤です	2時間								●																											

シスプラチン投与日(8日目)は、抗がん剤の
投与開始**60～90分前**に飲んでください。
9日目以降は医師の指示に従ってください。



この週は
お休みです。



この週は
お休みです。



腎臓を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。(3日間) 無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。

😊 治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
自覚症状	食欲不振・吐き気																																				
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																																			
	皮疹																																				
	下痢																																				
		便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																																			
	口内炎																																				
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																																			
色素沈着																																					
	肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																																				
手足のしびれ																																					
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																																				
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																																					
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																																				
検査値	白血球減少																																				
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																																			
	赤血球減少(貧血)																																				
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																																			
	血小板減少																																				
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																																				
腎機能低下																																					
	顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																																				
肝機能低下																																					
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																																				



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。
- * 食欲不振、下痢がひどいときは早めに受診してください。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。

名古屋市立西部医療センター薬剤科(代表)052-991-8121